



閉校となった学校施設等の利活用にかかる事業提案の審査結果について

閉校となった学校施設の有効活用を図る目的で、募集を行った民間の事業者から提案のあった事業についての審査結果を報告します。

1. 応募件数 3件
2. 審査件数 3件
3. 審査結果 【採用】2件 【不採用】1件

	提案対象施設名	提案者名	提案の名称	提案概要
1	旧刈田小学校	一般社団法人国際教育合作センター	旧刈田小学校を専修学校として使用	アニメデザインをメイン学科とした、一般社団法人立専修学校を開校する。
2	旧小田東小学校	一般社団法人地域 QOL 研究所	SDGs 教育訓練開発研究センターとして、教育、教育訓練、研究開発に係る事業の推進	旧小田東小学校の環境・歴史・地域との関わりを活かし、SDGs 教育、教育訓練、研究開発に係る事業を推進する。 これにより、人材育成を図り、SDGs に貢献すると共に、地域特有の事業づくりによる地域経済の活性化を図る。

※ 今回の審査は、提案者と市で今後、協定の締結や詳細協議をする対象を決めたもので、現時点で事業化や契約締結などを保証するものではありません。

4. 今後の取組 採用となった民間事業者と事業化に向けた協議を進め、契約を締結し、令和5年4月からの事業開始を目指します。

時期		内容
令和4年度	9月～12月	・詳細協議（地元協議、施設・設備の確認、利用範囲・境界の確認等）
	1月～3月	・事業開始準備 ・契約締結（賃貸もしくは売買契約）
令和5年度	4月	・事業開始予定